

ハリウッドワールド美容専門学校死傷事故に関する詳細調査報告書（概要）

1 目的

- ① 本件事故についての事故原因の詳細調査
- ② 学校法人ハリウッド美容専門学園（以下「当法人」という。）への再発防止に関する提言

2 事故の概要

令和5年5月24日、ハリウッドワールド美容専門学校（以下「当学校」という。）が敷地内で開催したバーベキュー大会において、当学校職員（以下「加害職員」という。）が手指消毒用アルコール（ネオエタノール IPM）（以下「アルコール」という。）を、バーベキューコンロに投入したところ、コンロの火が一気に燃え上がり、コンロを囲んでいた生徒4名が被災した。そのうち1名は服に火が燃え移り、久留米大学病院に救急搬送されたものの、6月6日に治療も空しく亡くなった。他の3名は、全治約1週間から3か月程度の火傷と診断された。

3 本件発生に関する事実の総括（事案の本質）

- ① 古賀英次理事長（以下「古賀理事長」という。）が、バーベキューコンロの火起こしとして、火気厳禁にもかかわらずアルコールの利用を発案し、実行したこと。
- ② 当法人及び当学校の職員から、古賀理事長の発案に対し、反対意見が出なかったこと。（→風通しの悪い閉塞した組織風土）。
- ③ 古賀理事長からの直接の指示はなかったものの、加害職員がコンロの火力を上げることを古賀理事長の意に沿うものと考え、とっさの判断でアルコールをコンロに投入したこと。
- 本件事故を総括すれば、長期にわたり古賀理事長による強権的経営が続く中、教職員には「理事長には何も言えない」「何を言っても無駄」という職場意識が醸成され、古賀理事長の遵法意識や危機管理意識の麻痺・欠如と相俟って引き起こされた重大事故といえる。経営体質が変わらない限り、同様の事故が再発する危険性が極めて高い。

4 各委員の提言

（1）学校事故に関する学識経験者

- 危機管理体制の再構築
- 実践的な職業教育機関としての教育の質保証と説明責任の遂行
- 学校法人の抜本的見直しと労働環境の是正
- 所属組織の危機管理に伴う倫理観と自助能力の啓発
- 十分な対話を通して従業員と同族経営者との健全化を図る
- 市民性の涵養と潜在的ニーズを汲みとる調整力の確保

（2）弁護士

- 不適切な業務遂行を防止させるためのガバナンス改革
- 職員の意見が反映される風通しのよい職場づくり
- 危機管理マニュアルの作成
- 学校安全のための研修の実施

（3）医師

- 組織改革
- 学内の様々な課題に関する協議と周知の場の設定
- 危機管理をはじめとする各種マニュアルの整備と遵守
- 行政の監査や指導の介入

(4) 専門学校業界に識見を有する者

- ガバナンス改革
- 学校安全改革
- 国・県行政による指導

(5) 消防に識見を有する者

- 不適切な業務遂行を防止させるためのガバナンス改革
- 職員の意見が反映される風通しのよい職場づくり
- 危機管理マニュアルの作成
- 学校安全のための研修の実施

(6) 臨床心理士

- 予防的取り組み
 - ・ 教職員への「心のケア」に関する研修・体制づくり
 - ・ 生徒への「メンタルヘルス」教育
 - ・ 保護者との連携
- 危機発生時の対応
- 危機発生後の対応

5 本調査委員会による再発防止のための提言

当法人は、同様の事故の再発を未然に防ぐため、今回の死傷事故に対する強い反省を踏まえて、「安全はすべてに優先する」という決意の下、早急に職場風土の改善に努め、ガバナンス、遵法意識、危機管理意識の改革を推進し、安全な教育現場を実現しなければならない。

当法人が抜本的な組織改革を通じて、学校運営上の意思決定をより適切に行える優れた学校法人として生まれ変わることが、ご遺族にとってせめてもの救いとなるに違いない。

(1) ガバナンス改革

- ① 経営体制の刷新
 - ・ 古賀理事長が、昨年開催した事故に関する保護者説明会で、自ら表明されているとおりに、当学校の経営から退かれることがガバナンス改革の必要な条件である。
 - ・ 理事及び評議員に外部有識者を起用し、ガバナンス強化のための経営体制の抜本的刷新を行う必要がある。
- ② 内部通報制度の整備
- ③ 経営側に対する教育カリキュラムの構築
- ④ 業界団体が主催する経営者研修会等の受講
- ⑤ 労働環境の是正

(2) 風通しのよい学校づくり

- ① 職員が自らの意見を率直に言える職場環境づくり
- ② 学校運営に生徒の意見が反映されるシステムづくり

(3) 学校安全計画及び危機管理マニュアルの作成

- ① 危機管理マニュアルの作成
- ② 安全に関する職員研修

(4) 「学校における危機発生時の心のケア」体制づくり

- ① 予防的取り組み
- ② 危機発生時の対応
- ③ 危機発生後の対応